

猫が頻繁に吐くのは病気？

食欲に問題がなければ毛球症か

問

うちの猫はよく吐きます。何か病気があるのか心配です。

答

頻繁に吐くけれども食欲に問題がないケースは、毛球症もうきゅうしょうが理由であることが多いと考えられます。毛球症は、猫が体をなめてグルーミング（毛づくろい）をすることで飲み込んでしまった体毛が胃の中にたまって起こります。便と一緒に排出したり吐き出したりすることができずに毛球に成長し、胃の出口である幽門をふさ

ぐと吐き気を催すのです。

グルーミングは毛についた臭いや汚れを取り除くことで皮膚の清潔を保つ行為です。グルーミングをよくする猫は毛球症を起こしやすいですが、飼い主が頻繁にシャンプーをし過ぎてしまい、グルーミングせざるを得ない状況にしていることもあります。また、ストレスが強い状況ではグルーミングの頻度が高くなります。

予防には、ストレスがかからない程度に

ブラッシングするのが有効です。毛球を胃から排出しやすくするサプリメントなどを使ってもよいでしょう。

毛玉を吐き出すこと自体は多くの場合は心配不要で、猫の健康にとって大事な行為です。ただ、胃の中の毛玉があまりに大きくなり、自力で排出することが難しくなると、食欲不振や便秘、窒息などにつながる

恐れもあります。

また、食欲不振などの症状が伴う場合は、毛球症以外のトラブルが隠れていることも懸念されます。急に吐く頻度が増えた場合も注意が必要ですので、速やかに動物病院を受診してください。

（鈴木 宏則・県獣医師会員）

<月1回掲載します>

ペットに関する素朴な疑問や健康、飼い方についての質問をお寄せください。〒422-8670 静岡新聞社編集局「ペット質問箱」係へ。Eメール<seikatsuhoudou@shizuokaonline.com>や、右のQRコードで投稿フォームからも送信できます。全てにはお答えできず、直接回答もしかねますがご了承ください。

